

優秀賞(個人)

青木 吾平さん

毎朝の地道な清掃で活動の輪を広げる

30年以上にわたり、西区橋本八幡宮参道と八幡宮周辺の清掃活動を毎朝欠かさず行い、地域の美化を保っている。

町内の住民も影響を受けて、毎週日曜日の朝に清掃活動を行うようになり、環境活動の輪を広げている。

町内の手本となる人であり、町内の住民の環境美化に対する関心が高まっている。



優秀賞(個人)

牛尾 昌義さん

ふるさとの自然を大切にしたいとの思いから生まれた冊子が好評

金武を中心とした西区の自然を写真と文章で紹介する冊子「ふるさと自然つれづれ記」と、写文はがき「ふるさと自然物語」を自費で制作・発行し、自然の大切さを地域に広めている。

制作物は好評を得、公民館や地元金融機関等に寄贈し、環境保全の大切さの意識向上につなげている。

希少動植物の保護・育成や、自然環境に関する講演や写真展、自然工作等の指導もを行い、様々な形で地元の自然を広く紹介している。



金武中学校での授業

優秀賞(個人)

染井 良子さん

風呂敷活用講習会を開催し、レジ袋削減に貢献

風呂敷活用術の講師として様々な場で講習会を開催し、他団体とも連携するなど、レジ袋削減を広く呼びかけていている。

また、地域清掃と花いっぱい運動で、西区姪浜駅前広場とその周辺道路の環境美化に努めているほか、緑のカーテンや環境家計簿の普及活動も行い、地域住民の地球温暖化防止の意識向上に貢献している。



優秀賞(個人)

高城 和義さん

地道な活動で松原の保全と環境美化に尽力

西区大原地区の松林の清掃、雑木切り、下草刈り、植樹苗の手入れなどの松原保全活動を5年間続け、松林の美化と自然環境保護に貢献。

「今津松原を守る会」の副会長として団体の活動も行っているが、ほぼ日常的に広範囲にわたり個人で保全作業を行っている。

活動の効果でごみの不法投棄がなくなり、見通しのよくなった松原が防犯対策にもつながっており、地域住民からも大変感謝されている。



優秀賞(個人)

三宅 弘行さん

ごみ減量や環境美化に貢献

地元老人クラブで管理している紙リサイクルボックスの管理責任者として資源回収活動を行っている。回収量も順調に伸び、老人クラブの他の会員も積極的に活動に参加するようになっている。

また、公園の清掃と巡回を行って公園の美化に貢献し、その影響で地域住民も自宅周辺を掃除するようになり、環境活動の輪を広げている。清潔で明るい安心安全な公園づくりを行い、住民に感謝されている。



優秀賞(団体)

エコサークル・ベスタ

分かりやすく、楽しく学べる3R講座など多彩な催しを企画・開催

西区役所での環境講座受講をきっかけに自らノウハウを学び、様々な環境啓発イベントや環境講座を開催。活動5年目の今では地域の環境団体として重要な存在になっている。

環境講座は参加者が楽しみながら環境について知ることができるように工夫して企画・実施され、多彩な内容で幅広い年齢層の参加があり、環境活動実践へ結びついている。



優秀賞(団体)

環境共育を考える会

荒れた山林を手入れし、里山の大切さを訴える

久山町にある東部埋立場周辺の里山で森林ボランティア体験、林業体験、棚田保全活動イベントを毎年にわたり実施。参加者・メンバーの8～9割が福岡市民で、森林保全の大切さの理解を深めている。

森と人との関係や、森林の手入れの必要性を体験を通して伝え、環境にやさしい生活の実践を参加者が行うようになるなど、啓発につながっている。



優秀賞(団体)

高取校区ごみ減量リサイクル推進会議

地域で協力し合い、クリーンなまちづくり

16年間にわたり、校区住民による町内一斉清掃「クリーン高取デー」を月1回実施。平成5年からの参加者累計は2万人を超える、校区内の美化に貢献している。

また、近隣の飲食店から廃油を提供してもらい、小学校の給食の牛乳パックを使って廃油石けん作りを行っている他、環境学習のための施設見学や講習会など地域住民向けに様々な事業を行い、環境意識の向上に努めている。



講習会の様子



廃油石けん作り



クリーン高取デー

優秀賞(団体)

横手コる菜園クラブ

子どもたちと一緒に生ごみ堆肥を使った菜園づくり

地域の協力や横手小学校との連携により、小学校内で生ごみ堆肥を作り、校庭の畑での野菜作りに活用している。学年ごとに1台ずつコンポスト化容器を設置し、給食の食べ残しや、地域で集めた生ごみで堆肥づくりを行っている。

生ごみ堆肥で育てた野菜や藍を使って、料理教室や藍染め教室などを開催する他、ダンボールコンポスト講習会や環境に関する様々な勉強会を実施している。



優秀賞(事業者)

株式会社岩田屋三越

※表彰内容は、経営統合前の
株式会社岩田屋の取組内容です。

従業員の意識向上のための工夫した取り組みでエネルギー使用量を削減

社内に省エネ組織を設置し、部門毎に担当者の配置や目標設定を行い、エネルギー使用量の把握をすることで、省エネ効果が現れている。

エネルギー・紙の使用量は全従業員が情報共有し、省エネへの意識が高まりリサイクル率も向上している。

定期的に地域清掃にも参加している他、eラーニングを活用した教育・啓発により、従業員の意識向上へ繋がっている。



社内ネットによる
情報共有

優秀賞(事業者)

ドコモサービス九州株式会社

社員の高い環境意識で温暖化対策に貢献

ISO14001を取得し、エネルギー使用量の管理や目標設定がなされ、従業員一人あたりのエネルギー使用量の削減に繋がっている。

ほぼ全ての古紙の再資源化を行い、事務用品のグリーン購入にも取り組んでいる。

事務所内の様々な箇所に「環境掲示板」を設置し、部署毎の紙使用量等を掲示することで、従業員の意識啓発を行っている。その他、地域清掃や花壇・植栽による環境美化活動を行っている。



環境掲示板

地域清掃にも参加

優秀賞(学校)

専修学校麻生ビューティーカレッジ

生徒の発案による毎朝の清掃で街も心もきれいに

平成14年度の学校創立より約9年間、生徒の発案により学校周辺の清掃を毎朝行っている。

清掃を行うことによって生徒の環境美化への意識が高まり、校内清掃も行き届くようになったり、学校周辺の企業等も清掃活動を行うようになるなど、活動の影響力も大きい。

長年継続した活動で環境教育効果をあげ、地域へ貢献している。

